

安倍首相選出



衆院本会議で首相に選出され、一礼する自民党の安倍晋三総裁=午後2時52分

自民党の安倍晋三総裁(58)は26日午後の第182特別国会で、衆参両院の首相指名選挙を経て第96代の首相に選出された。これに先立ち、環境相兼原発事故担当相に石原伸晃前幹事長(55)、防衛相に小野寺五典元外務副大臣(52)、総務相に新藤義孝元経済産業副大臣(54)、少子化担当相に森雅子元副幹事長(53)は行政改革担当相、環境相に内定していた山本一太氏(54)は再調整し沖縄北方担当相が固まった。

26日の衆院本会議での首相指名選挙は、投票総数478票で、自民党の安倍晋三総裁328票だった。

首相指名後、官邸で組閣に着手。皇居で行われる首総辞職した。在任期間は4

相の任命式と閣僚の認証式を経て、同日夜に公明党と第2次安倍内閣を発足させた。

野田内閣は午前の閣議で帰る。衆院選公約で掲げた「デフレ脱却」と「日本経済再生」を評価した。農相には林芳正元防衛相(51)の就任が固まった。

副総理兼財務相、金融担当相に麻生太郎(72)、官房長官に菅義偉(64)、経済再生担当相に甘利明(63)、経済産業相に茂木敏充(57)の各氏を起用。外相には岸田文雄氏(55)を充てる。

公明党からは太田昭宏前代安倍氏の歩み

1954年9月21日 安倍晋太郎氏(後に外相)の安

衆院は26日午後の本会議で、横路孝弘氏の後任議長に自民党の伊吹文明元幹事長(74)、衛藤征士郎氏の後任副議長に民主党の赤松広隆元農相(64)をそれぞれ選んだ。

これに先立ち、参院は本会議で尾辻秀久副議長の辞任を受け、後任に自民党の山崎正昭元参院幹事長(70)を選出した。

衆院議長伊吹氏 副議長に赤松氏

表(67)の国土交通相への就任が決まった。このほか谷垣禎一前自民党総裁(67)は法相、下村博文氏(58)を文部科学相、田村憲久氏(48)を厚生労働相、根本匠氏(61)を復興相、古屋圭司氏(60)を国家公安委員長兼拉致問題担当相とする。首相を除く

表(67)の国土交通相への就任が決まった。このほか谷垣禎一前自民党総裁(67)は法相、下村博文氏(58)を文部科学相、田村憲久氏(48)を厚生労働相、根本匠氏(61)を復興相、古屋圭司氏(60)を国家公安委員長兼拉致問題担当相とする。首相を除く

下野新聞
しもつけ

発行所 宇都宮市昭和1丁目8番11号
〒320-8686
下野新聞社
電話 028-625-1111
郵便振替口座 00180-1-623433
讀書室 028-625-1179
(受付 月~金・午前10時~午後6時)
編集局 028-625-1121
版 売 028-625-1120(取扱)
事業局 028-625-1134(事業・販賣)
営業局 028-625-1133(広告)

下野新聞社ホームページ
<http://www.shimotsuke.co.jp/>

今夜第2次内閣発足

環境・原発相に石原氏

電子号外

下野新聞購読お申し込みは
フリーダイヤル 0120-810081

携帯、スマホで紙面のニュースを!!
下野新聞 SOON 回
月額262円 下野新聞 検索

閣僚枠は18人。

農水副大臣(62)で調整していったが、環太平洋連携協定(TPP)への反対姿勢が強く再検討した。入閣予定だった小渕優子元少子化担当相(39)はその後の調整で外れた。安倍氏は政権の要所にベテランや政策通を配して来夏の参院選に向け挙党態勢の構築を図る。

初閣議では、大規模経済対策として12年度補正予算と13年度予算の編成を指示する。

予想される第2次安倍内閣の顔触れ	
副総理、財務、金融 麻生 太郎 72 衆①福岡8区(麻生派)	環境、原発事故 石原 伸晃 55 衆⑥東京8区(石原派)
総務 新藤 義孝 54 衆⑤埼玉2区(額賀派)	防衛 小野寺五典 52 衆⑤宮城6区(岸田派)
法務 谷垣 禎一 67 衆①京都5区(無派閥)	官房 菅 義偉 64 衆⑥神奈川2区(無派閥)
外務 岸田 文雄 55 衆⑦広島1区(岸田派)	復興 根本 匠 61 衆⑥福島2区(岸田派)
文部科学 下村 博文 58 衆⑥東京11区(町村派)	国家公安、拉致問題 古屋 圭司 60 衆⑧岐阜5区(無派閥)
厚生労働 田村 憲久 48 衆⑥三重4区(額賀派)	小野寺氏は党の外交部会長などを務め、外交・安全
農林水産 林 芳正 51 衆⑨山口選舉区(岸田派)	党に敗れた麻生内閣以来、3年3カ月ぶりに政権に復
経済産業 茂木 敏充 57 衆⑥栃木5区(額賀派)	保険分野に精通している点
国土交通 太田 昭宏 67 衆⑥東京12区(公明)	を評価した。農相には林芳正元防衛相(51)の就任が

*[初]は初入閣、数字は年齢、()内は出身派閥、丸数字は当選回数。敬称略

閣僚枠は18人。
農水副大臣(62)で調整していったが、環太平洋連携協定(TPP)への反対姿勢が強く再検討した。入閣予定だった小渕優子元少子化担当相(39)はその後の調整で外れた。安倍氏は政権の要所にベテランや政策通を配して来夏の参院選に向け挙党態勢の構築を図る。

初閣議では、大規模経済対策として12年度補正予算と13年度予算の編成を指示する。

安倍氏は、2日後に首相辞任表明。翌日、都内の病院に入院。総辞職。

12月9月 第25代自民党総裁

12月9月 臨時国会で所信表明演説。

12月9月 第25代自民党衆院選で圧勝。